

事後評価シート

コード 12-4-4	事務事業名 児童向け図書館事業	所管部課 生涯学習部中央図書館					
事務事業の概要	事務事業の目的 西東京市図書館設置条例規則第2条に基づき、学校等の図書館利用団体との連携および協力を推進し、児童書の利用を促進する。	事業の区分 <input type="checkbox"/> 総合計画 <input type="checkbox"/> 行革項目 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事務事業					
	実施内容、実施方法 市内公共機関に団体貸し出しを行うとともに、児童書に関する情報を提供する。 団体貸出に關しての書籍の配送は業者委託(競争入札で決定)。	根拠法令等 図書館法 西東京市図書館設置条例施行規則					
	事業開始時期 昭和 62 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()					
評価指標の設定	活動指標名 団体貸出配送回数	活動指標の考え方(定義) 委託搬送業者が配送した回数					
	「夏休みすいせん図書」の発行部数	市内小・中学校全生徒・教員に配布した部数					
	成果指標名 1次 団体貸出冊数	成果指標の考え方(定義) 1次 利用された団体の年間貸出し冊数(前年度比10%増)					
	1次 「夏休みすいせん図書」が貸し出された平均回数	1次 夏休み期間中(6週間)、1冊につき貸出回数3回が目標 1回2週間の貸出期間のため、6週間では3回でフル回転					
2次 年間児童書貸出数	2次 年間の児童書の貸出し冊数						
事務事業データ		単位	15年度	16年度	17年度	18年度	
	事業費(A)		753	903	315	315	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		753	903	315	315	
	所要人員(B)	人	0.1	0.1	0.1	0.1	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	827	833	819	819	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	1,580	1,736	1,134	1,134	
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (貸出冊数)	千円	0.04	0.04	0.02	#DIV/0!	
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	回数			48	49
		実績値	回数	44	44	48	
	活動指標	目標値	部数			13,344	
		実績値	部数	14,078	12,969	13,344	
1次成果指標	目標値	冊			47,120		
	実績値	冊	36,723	41,699	50,465		
1次成果指標	目標値	回数	3	3	3		
	実績値	回数	3.0	3.2	3.1		
2次成果指標	目標値	冊					
	実績値	冊	454,208	482,857	524,609		
事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	「夏休みのすいせん図書」は、旧田無市から16年間継続発行し、学校との連携も確立しており評価を得ている。					
	26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	団体貸出冊数 17年度統計では、26市中、第1位					
	運営上の制約条件・外部要因等						

コード 12-4-4	事務事業名 児童向け図書館事業	所管部課 生涯学習部中央図書館
---------------	--------------------	--------------------

【事業所管部評価】

検証項目	選択基準	ランク	選択理由、特記事項等
1 目的の適切さ・目標	目的の妥当性 4 上位施策と目的が合致しており、施策に対する貢献度は他の事業と同程度である	▼	4
	目標の妥当性 4 市民等のニーズに基づき目標を定量的に設定している	▼	4
	緊急性 3 どちらかと言えば、実施した方がよい	▼	3
2 市が関与する必要性	法的義務性 3 法律での規定はないが条例で実施することが規定されている	▼	3
	必要性 2 豊かな市民生活の形成に寄与するサービスである	▼	2
	民間との役割分担 4 他に同種・類似サービスを提供しているのは、他の公共団体のみである	▼	4
3 内容の適切さ	ニーズ 3 市民(庁内)ニーズが明確に把握できており、ニーズに見合ったサービスである	▼	3
	規模・方法の妥当性 4 事業規模や方法は、対象者等の具体的なニーズに基づき数年おきに見直している	▼	4
	公平性 3 直接の対象は、特定属性の特定多数の市民または団体が対象である	▼	3
4 実施手段の適切さ	有効性 4 現在、質・水準の改善に取り組んでおり、成果の向上が期待できる	▼	4
	効率性 3 既に他の実施主体を一部活用し、コスト低減に取り組んでいる	▼	3
	独自性 4 国や都の制度の上乗せのための事務事業である	▼	4
合計			41

総合評価	評価結果	判断理由、説明等
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	さらに充実させるためにまだ利用のない団体に働きかけ、また、利用している団体には要望などをきいて、改善すべき点は積極的に見直す必要がある。

18年度における改善点	実施回数および予算は前年度並で、搬送コースを変更し、団体貸出を利用する団体の利便を図る。「西東京市子ども読書活動推進計画」が策定され、計画実施に向け関係部署との相互協力の強化を図る。
-------------	---

二次評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	本事業においては、貸し出し回転率が高いことや、配送業務委託においても競争入札の効果が出ており、コスト削減も評価できる。「西東京市子ども読書活動推進計画」の実施に向け、関係部署との相互協力の強化を図るべきである。
------	---	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	二次評価記載のとおり、内容は充実しながら調達費用の低減に取り組まれており、評価に値する。今後も関係部署との相互協力を強化し、取り組まれない。
--------	---	--